

経営体カタイプ		得点範囲	10段階による格付
健康優良型	A	90点以上	① 安全性は最高水準にあり、財務内容は極めて優秀である。 ② 経営環境の変化を想定しても、債務償還の確実性は最高水準にある。
	B	80～89点	① 安全性は高い水準にあり、財務内容に懸念は全くない。 ② 経営環境の変化を想定しても、事業が安定的に推移すると思われる。
体力充実型	A	70～79点	① 良好先としてかなり魅力的であり、財務内容は安定した状態にある。 ② 経営環境が大きく変化した場合、安全性を低下させるリスクの可能性がある。
	B	60～69点	① 良好先として確実性は高いが、財務内容に若干心配な要因が出つつある。 ② 経営環境が変化した場合、安全性を低下させるリスクの可能性が高くなる。
体力維持型	A	50～59点	① 当面の債務償還能力に不安はないが、財務内容に心配な要因がある。 ② 経営環境が変化した場合、安全性に十分な注意を要する。
	B	45～49点	① 当面の債務償還能力に不安はないが、財務内容を直視して十分に検討する。 ② 経営環境が変化した場合、債務履行の確実性に十分な注意を要する。
体質改善型	A	40～44点	① 債務償還能力に大きな不安はないが、財務内容の確実性の維持に不安が生じている。 ② 経営が変化し、安全性の維持について懸念が生じている。
	B	30～39点	① 債務不履行に確実に陥るわけではないが、返済の確実性や安全性に不安がある。 ② 経営環境は厳しく、将来的な安全性に不安が生じている。
体力変革型	A	20～29点	① 債務償還についての懸念要因が顕在化しつつあり、不安が多くなっている。 ② 厳しい経営状況にあると考えられ、将来的な安全性に重大な懸念がある。
	B	19点以下	① 債務償還について大きな危険性及び不安要因が認められている。 ② 経営状況はかなり厳しい状況と考えられ、経営が行き詰まる可能性が否定できない。